



みんなで守ろう岐阜市の自然

岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第33号 平成18年12月発行

はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「**岐阜市自然ふれあい地域ビジョン**」策定に取り組みます！！



金華山地域 達目洞保全活動&焼き芋(12月16日)

- ・達目洞での冬支度(ゴミ拾い、水路整備他)
- ・身も心も温まる焼き芋

達目洞での冬支度(ゴミ拾い、水路整備他)

12月16日(土)に、達目洞の保全活動を行いました。今年は冬の訪れが遅かったのですが、近日の冷え込みでようやく冬らしい景色が広がってきました。そのような冬の訪れを感じながら、年越し前の作業を行いました。今回は、**1.トンネルからの湧水を引き込むパイプの点検 2.達目洞周辺のゴミ回収 3.水田周辺の水路の整備(溝切り)**などを手分けして取り組みました。

パイプ点検では、井ノ口トンネルからの湧水を水田に引き込んでいるパイプから水が出ていないことが発覚。早速、取水口付近のパイプの設置状況を改善して、水を引き込むようにしました。



冬の景色が広がる達目洞

道路周辺や藪の中に不法投棄されたゴミをみんなで集めました

カヤネズミの巣を見つけました!



取水口を点検中。パイプに水が通るように調整しました





更に、引き込んだ水を導く水路もイノシシに荒らされ埋まっていたため溝切り、泥上げ作業も行い、水が流れるようにしました。

また、日頃はなかなか手がつけられない、道路周辺でゴミ拾いをすると、藪の中から**イヤになるほどの粗大ゴミ**が現れました。家電からタイヤまで本当に多種多様なゴミが見つかりました。**市民が汗を流して環境を保全する一方、ゴミを捨てていく人がいるのも事実**です。もっとも**市民のモラル**に訴えかけなければならないと感じました。

みんなでゴミ拾いをすると、たくさんの粗大ゴミが見つかりました。市民のモラルが問われる課題です



イノシシに荒らされ、埋まってしまった水路の溝切りを行いました。

身も心も温まる 焼き芋

作業の後は達目洞で刈り取った枯草を使って焚き火を行い、焼き芋を楽しみました。大人達にとっては懐かしい光景、子ども達にとっては初めての体験という感じで、なかなか新鮮な感覚を覚えました。

このような懐かしさ、新鮮さを保全活動に盛り込むことは、市民に対して環境に目を向けてもらう点で非常に有効だと思います。**自然の豊かな場所が「色々な楽しみを交えながら、人と人とのコミュニケーションを楽しむ場」にもなっていけば、本当の意味での自然ふれあい地域になっていくことでしょう。**

おわりに

今年も1年間、達目洞では色々なことを試みました。その中でも、春から秋にかけて稲作に取り組んだことが一番大きな試みだったと思います。はじめは湿地の保全を目的にスタートした稲作ですが、やはり作る限りは実りも楽しみたいというのが人情です。秋の収穫は地主の方々、保全活動に携わった皆さんと分け合い、楽しんでもらいました。また来年は気持ちも新たに、達目洞の自然を通して様々な活動に取り組み、皆さんと一緒に楽しんでいきたいと思ひます。



このごろはなかなかできない枯草の焚き火。その焚き火で、成瀬さんから頂いたさつまいもを焼き芋にして楽しみました。

自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村

TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374

E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp

みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html